

# WARREN



成年向

# 成年向

- ・未成年者の購読を禁じます。  
たとえ第三者による委託購入であっても、購入者が未成年の場合、購入はお断りいたします。

# 無断転載厳禁

- ・この本（または掲載されている作品の一部）の無断転載、複製を禁じます。
- ・この本が一般の書店、同人誌販売店で委託販売されていることはあり得ません。万一販売されていた場合、それは海賊版同人誌、あるいはそれに類する不当な発行物であり、その売買に際し生じたトラブルに関しては、購入者に架せられる部分も含めて、当サークルでは責任を負いかねます。  
海賊版同人誌追放にご協力下さい。

# あしがきならぬまえがき<sup>112冊</sup>

ページの都合で...

☺ 毎度どうも. 千葉でございませう.

前回の夏に出しそこな、ちやいましたので..  
約1年ぶりのMIDGARDでございませう..  
当然. 昨冬発行の本のお話の続きか... と思いきや..  
実は. 全く違うお話にな、ちやいました...  
(続きのつもりで描きはじめてたんですが...)

色々なお話を. 同時進行でやるのも. なかなか...  
... やはり無謀であらね...


この度も. ご購読頂きまして. ありがとうございます..  
楽しんで頂ければ. 幸いです.

☺ さて. 白状しますと. 今回のお話は..  
某先生の「砂の~~心~~」という作品をパクろうと思、て描きました(ホ、191)  
ああいう展開に(1)様が放り込まれたら... という..  
妄想だけで描いちゃいました(笑)  
(いやー. 好きなんでね. プレ♡)

結局. 似たのか. 似ないのか. わかんなくな、ちやいましたが..  
一応. 某先生にも. お断りのご連絡をいたしますと...

わ〜いわ〜い  
千葉さんの子供に虐められモイだあ〜  
わ〜いわ〜い!!  
千葉さんの背徳情景モイは大好きだあ〜♡  
千葉センセステキ〜♡

山崎信

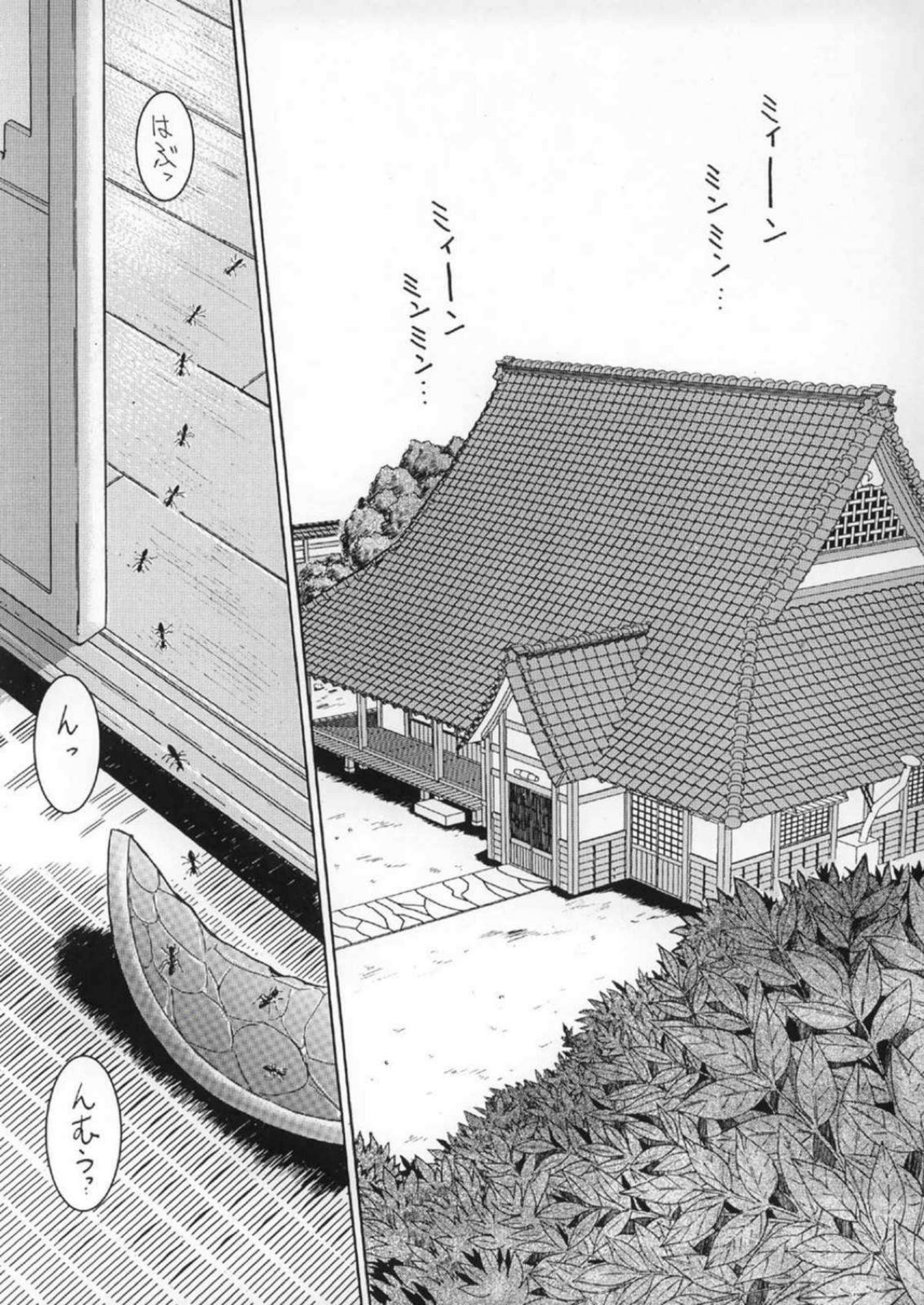


おコメント. ありがとうございます

次回. ハードに...!!

... 喜んで頂いているみたいですよ.. (笑)

とれでは. また. 夏に...  
千葉秀作.



てんてん

てんてんてんてん...

てんてんてんてん...

ん

んてんてん...





んっ...

んっ

んっ

んっ

すごい  
気持ちいいよ  
お姉さん

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



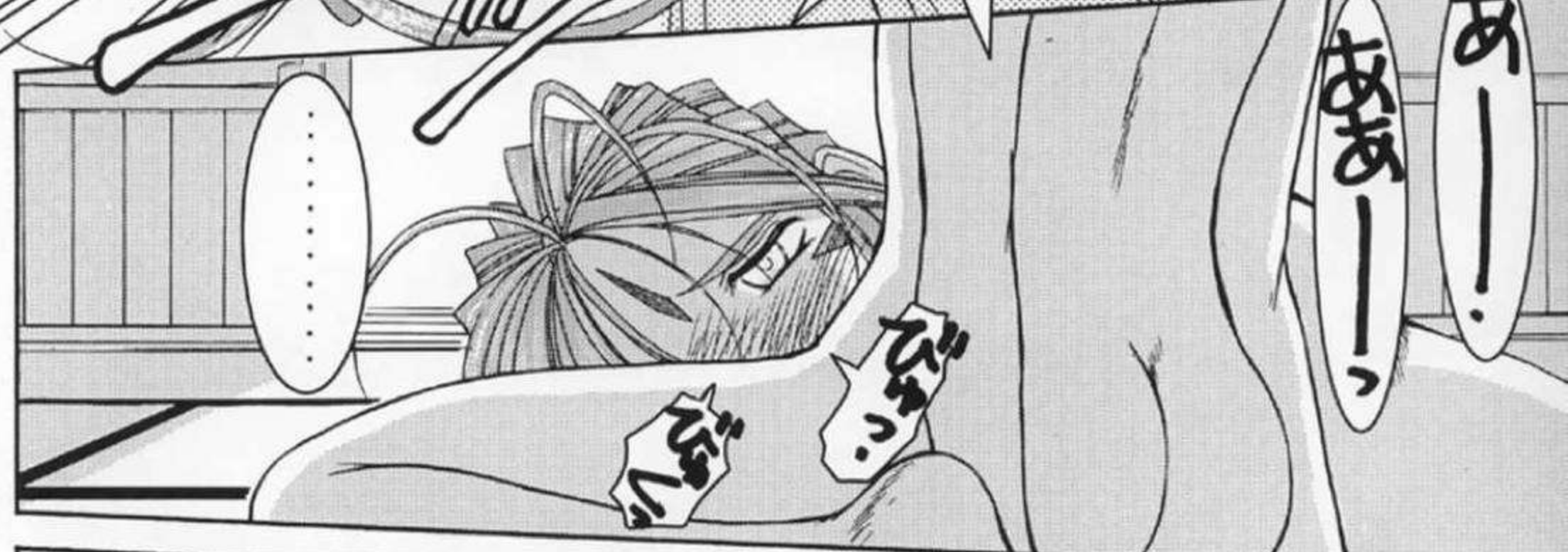
だめだめっ

でるうーっ  
でるうーっ  
でるうーっ

うわっ

わあああ

あー！  
あー！



んっ

飲んで  
あげたら?

どうしたの?

んっ

びびっ

びびっ





そっちはいい

んっ

んっ

んっ

女あな...

んっ

もう濡れてるっ



ぬるぬるになったらおちんちんを入れてごらん

えっ いいのか 和之?

あ... 和之...サン



いっよ

友達なもの...

髪を洗って

なな... かな... かな... かな...

お...

お願いします...

髪を洗って

この子が終わったら...

髪を洗って

き... 今日... 今日... 今日... 帰って...



こ...こんな所...

他人に見られたら

うわあ

わわっ

すげえ

すげえよ  
お姉さんのまんこ

も

も...も...  
ゆっくり

やっ

あっ

あっ

素敵な事だね...

あっ

あー

お・おい

いっまで  
やってるんだよ  
おオしたぞ  
早くー!

ま、待てよ  
もう少し...

かっ  
絡みついて  
くるよお

おっ  
終わって  
早く終わってえ

あっ

あっ  
あっ  
あっ

ベルお姉ちゃん

ひっ





あはひん...

愛情を  
形に出来るって...

あはひん

そうだ...  
はじめに  
そう言ったのは君だったね。

あはひん

あはひん

あの時

素敵ね  
愛情を  
形に出来るって...



君とはじめて  
会ったあの日……

そのお花さんたち

あなたが  
育てているの？



え

その時  
ボクは……



とつても  
愛情を込めて  
育てているのね

うん……

女神様が  
降りてきたと思った。

みんなち  
はーっ

ベルダンディーさん

ベルダンディー  
さん・

あら、  
また新しく  
咲いてるのね

昨日  
咲いたんだよ

ベルダンディー  
さん



ベルダンディー  
さん

とっても  
キレイだね

毎日会うたびに  
ボクはあなたのことしか  
考えられなくなっちゃう

はじめて会った  
あの日から・・・

おはようー

おはよう

ボクの中でこの想いが  
どんどん大きくなっ  
ていく・・・

ベルダンディー  
さん・

この  
想いを・・・

この想いを  
ボクはどうしたら  
いいの？



手伝って  
あげようか？

ボクが



彼女と  
親しくなりたいん  
だろう？

それより  
キミ……

え……  
どうして  
それを……



ひっ  
うわあああ  
ね・猫が  
しゃべった  
誰か

わかるよ

キミの気持ちは  
とっても良く  
わかるんだ……



だから……  
ボクが力を  
貸してあげる。

まあ  
落ち着けよ

なにも取って喰う  
わけじゃないよ

え……



その不思議な猫は  
ヴェルスパーと言った……

初めはちよっと  
怖かったけど……

ボク達は友達になった。



そう、  
ボク達は  
友達だ・・

忘れ物は  
ありませんか？

大丈夫

ごめんよ  
一緒に連れて  
行けなくて

千尋さんは  
ああ言ったら  
聞かない人だし

君がいないと  
お店が機能しないのも  
事実だからね

気にしないで  
ください  
螢一さん

それに今回の技術研修は  
男はっかりの合宿形式  
みたいだから・・

あと5日で  
姉さん達も帰って  
来ますし・・

そうだね

早く免許更新が  
済めばいいんだけど

私なら  
大丈夫です

このユと一緒・・

お帰りを  
お待ちしております

螢一さん



じゃあ  
後は頼むよ

はい

気を  
つけて

行って  
らっしゃい

ド  
ド  
ド

・・・以上をもって  
これより命を  
ひとつとし・・・

汝、人間「カズユキ」に  
対し・・・

我、一級魔転生体  
ヴェルスパー

しばし  
我が力・・・

汝に与えん・・・



汝の望み  
かなう時まで...

あ

・・・これで  
ボクに勇気が  
沸くのか？

厳密には  
違うけどね

そう思って  
いいよ。



何か  
目立つね

バニーコー  
でもおはば  
いいよ



さあ  
それじゃ  
彼女に想いを  
伝えに行こう

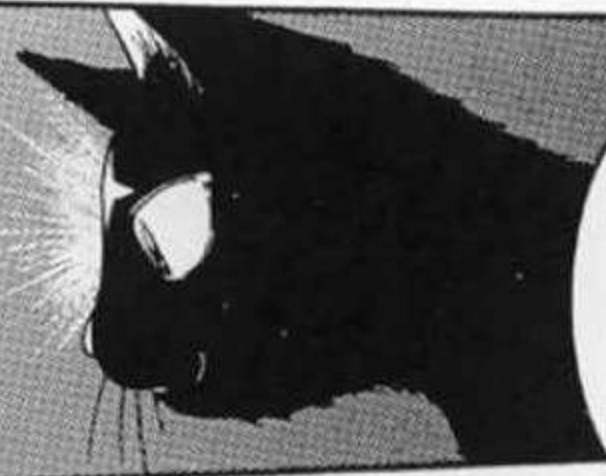
ええっ  
もうっ？

丁度他の連中が  
今日からいないんだ

恥ずかしがり屋の  
キミには好都合  
じゃないか

でも  
でも

大丈夫  
キミはもう  
昨日のキミとは  
違うんだ



感じて  
いるはずだ

体の奥から  
湧き出てくる  
自信を...

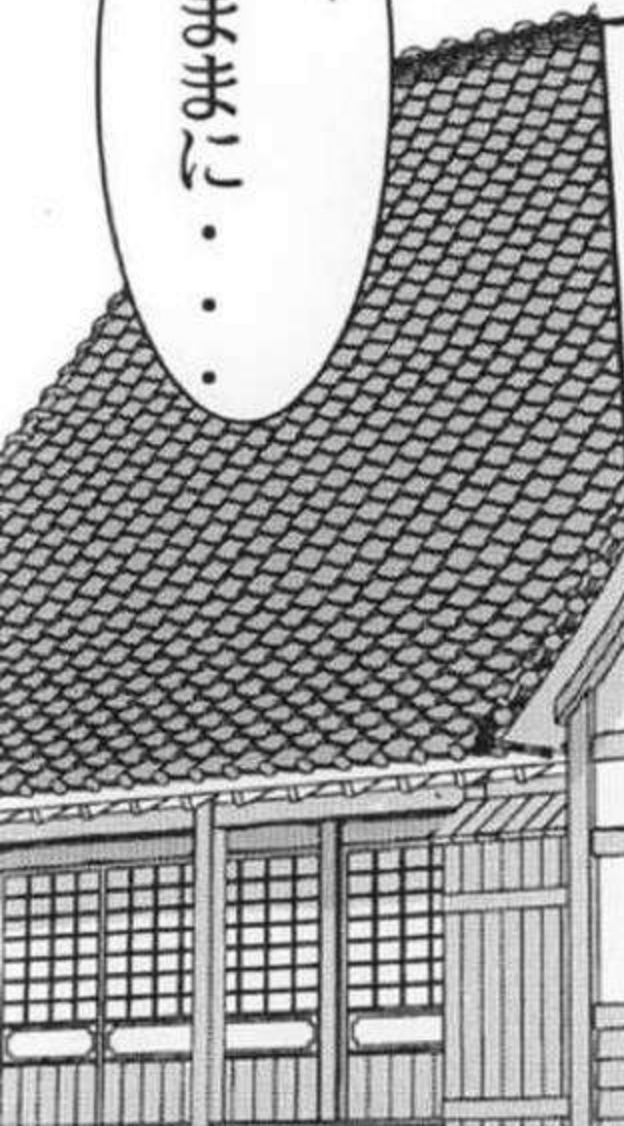
熱い想いを...

そう、  
心のままに...

今のキミの中にある  
力で...

その想いを素直に  
出せばいいんだ

素直に？





あら

和之タシ

ど  
ど  
ども



どうしてか  
遊びにきて  
くれたの？

あ・あの  
これ咲いたから・

まあ

とつても  
きれい

どうも  
ありがとう

にゃあ



勇氣・

それで  
ボク・

ボク  
その・

勇氣をもつて・

あ・

あのう

？





ボクはあなたが...

神様ボクに

ボクに勇気を

な  
なんでも  
ないんです

和之くん?

.....

世  
世

ん



だめだ

だめだ  
だめだ  
だめだ

ボクは  
弱虫だ

やっぱり  
ボクには  
勇気なんか  
ないんだ



和之くん

そっちは  
危ないわ

勇気なんか

そっちには  
井戸が...

井戸

あつ

わあつ



わあああ  
ああつ

転送を!

……!

?



……え?

?



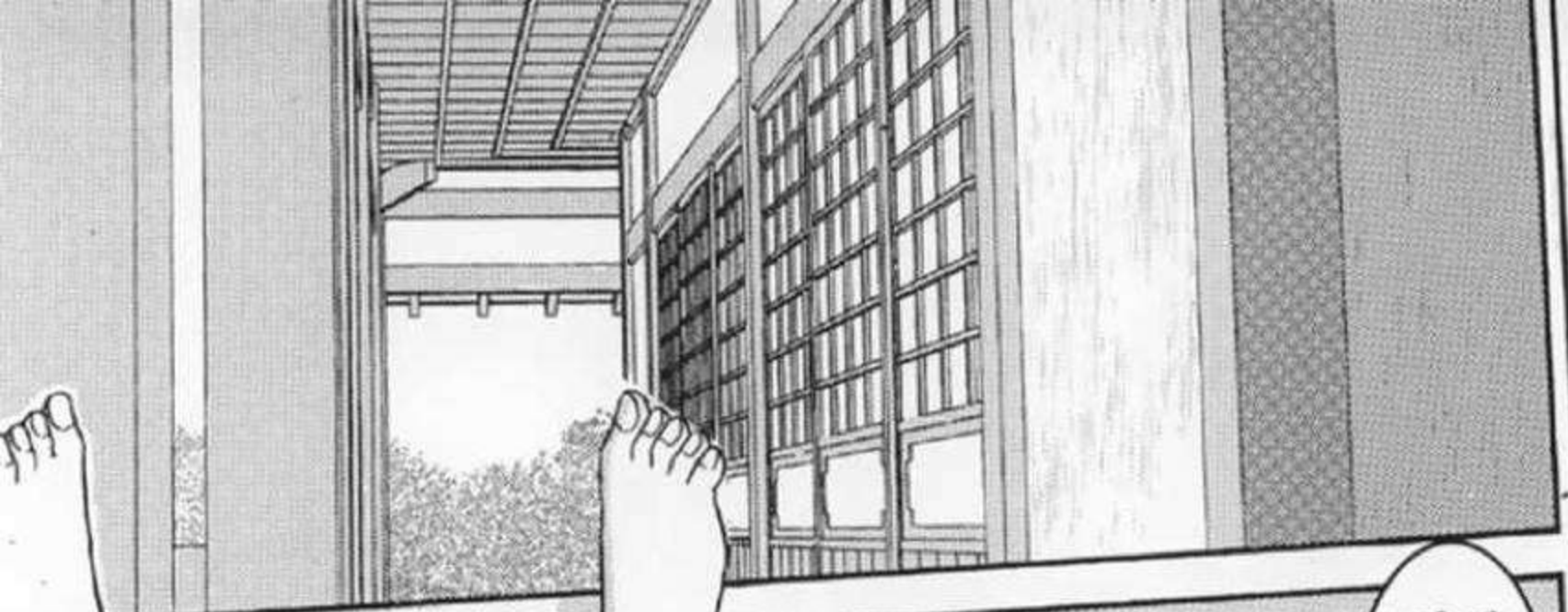
はあ  
よかった……

大丈夫?

も……

もう少しで……

!



ごめんなさい  
ごめんなさい

ボクのせいで  
こんな...

心配ないよ  
ちょっと疲れた  
だけだ

しかし  
妙だな...

あの程度の法術なら  
ここまで消耗は  
しないはずだが...

何か薬を  
探してくる

キミは  
彼女を  
見ていてくれ

う、うん

...

ごめんね  
ベルお姉ちゃん

ボクが  
素直になれない  
はっきり...



ベルダンディー  
お姉ちゃん?



勇氣……

ボク…  
ボクね

お姉ちゃんのこと  
好きなんだ

ドキ

会った時から  
ずっと…

ボク…

勇気を持って  
素直に



最近ボク  
夢を見るんだ

何度も…  
同じ夢を何度も

夢の中のボクは  
もっと勇気があって

男らしくて

ドキ

力強く…

お姉さんを…

ベルお姉さんを



そして  
ベルお姉さんも  
ボクに…

ボクに…

素直に…

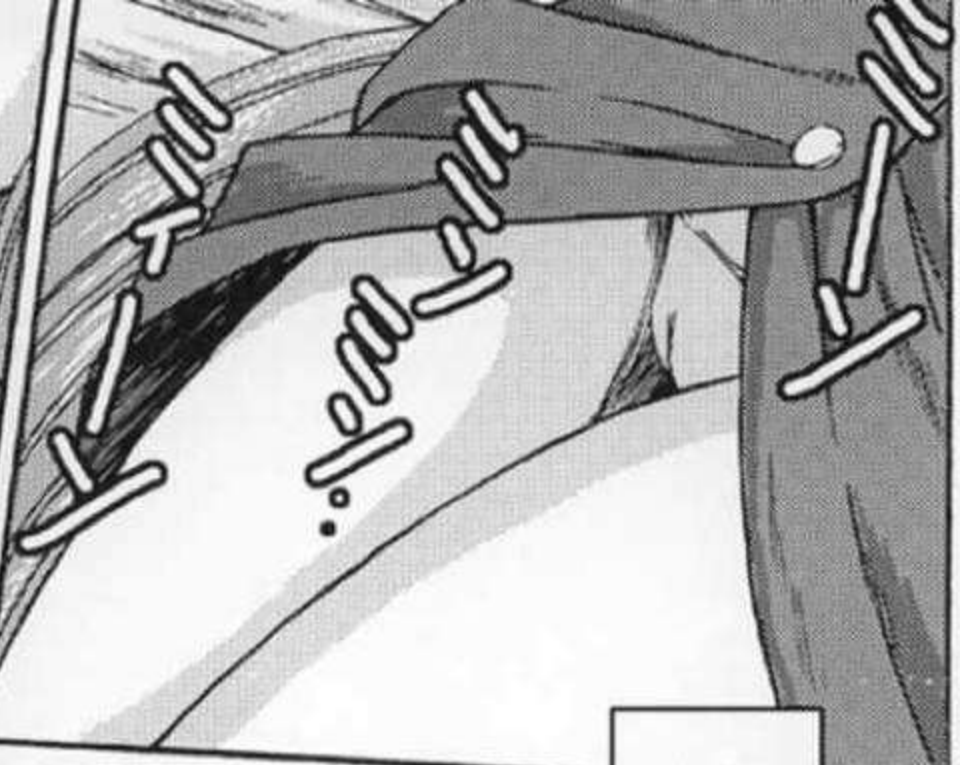
ドキ

ドキ

ドキ



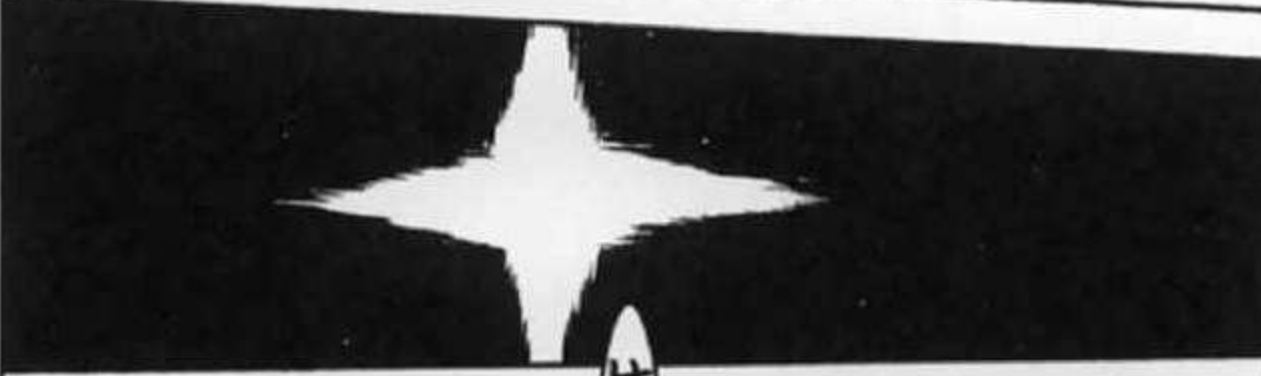
素直に...



...!!

ソウダ...

ソウダ...  
ソウダ...



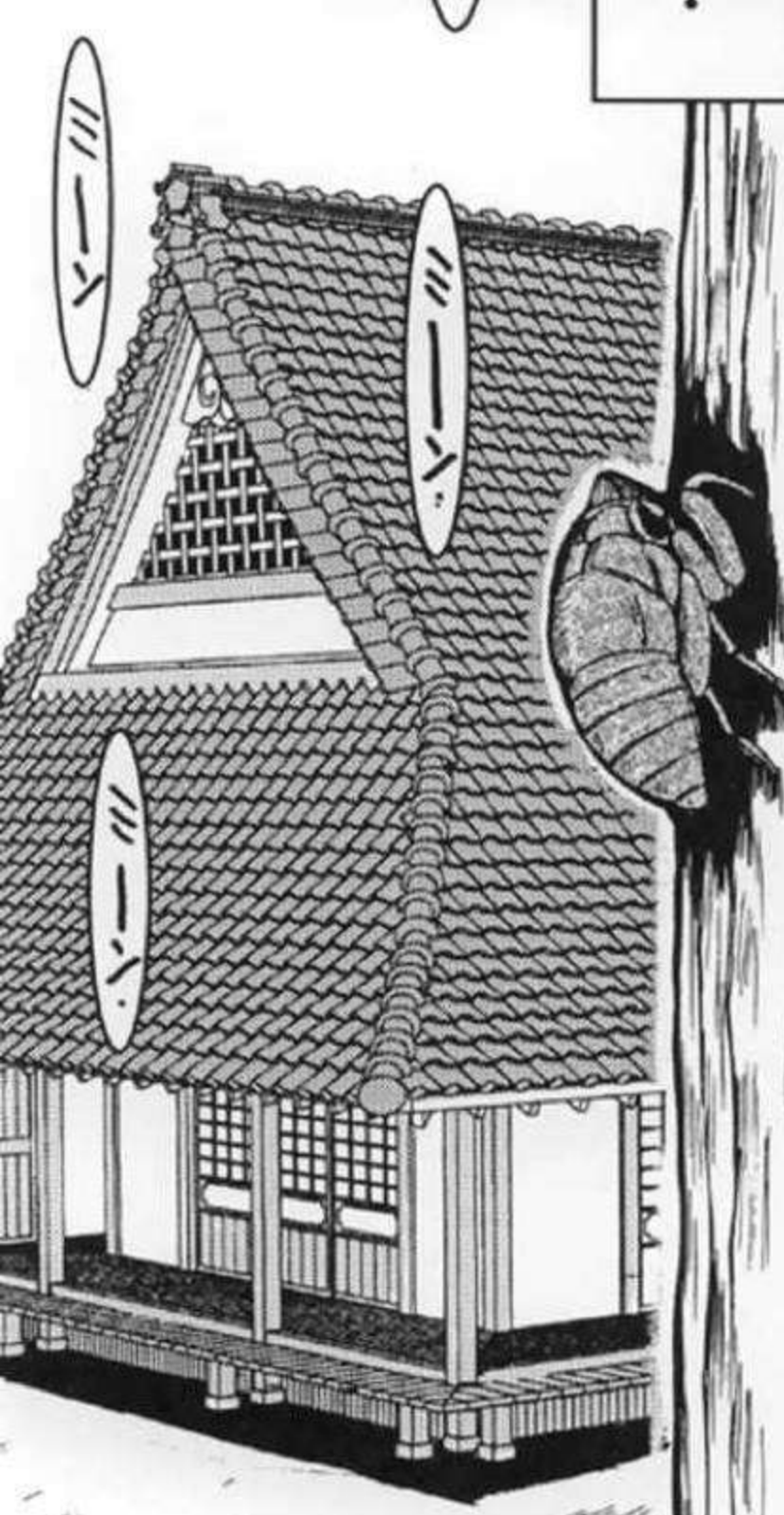
欲望の...



はあー!

はあー...

はあー



ハーン

ハーン

ハーン



ハーン...



ハーン

ハーン...



ハーン



はっ

はぁーん

はっ

はっ

はぁーん

はっ

はぁーん

ヴェルスパアの  
言うとおりで

はぁーん

体の中の  
何かが...

はぁーん

はぁーん

はぁーん

今日のボクは  
いつもと違う

何かの「力」が  
ボクをつき動かす





ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ハーツ

ちゅっ

ハーツ

ちゅっ  
ちゅっ

ハーツ



ハーツ

これが  
ベルダンディーの

ハーツ

これが...

ハーツ

ハーツ

ハーツ

ハーツ





ベルダンディーの  
おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

んん  
んん  
んん

ベルダンディーの

おまんこ

お姉ちゃんの

ベルダンディーの

おまんこ



やめろ

あはは

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ



そっ

まで

彼女から  
離れろ!

ヴェルスパ



キミは今  
何をしてるのか  
わかってるのか!

見損なつたよ!



でもキミは  
心のままにつて……

だから  
つて……

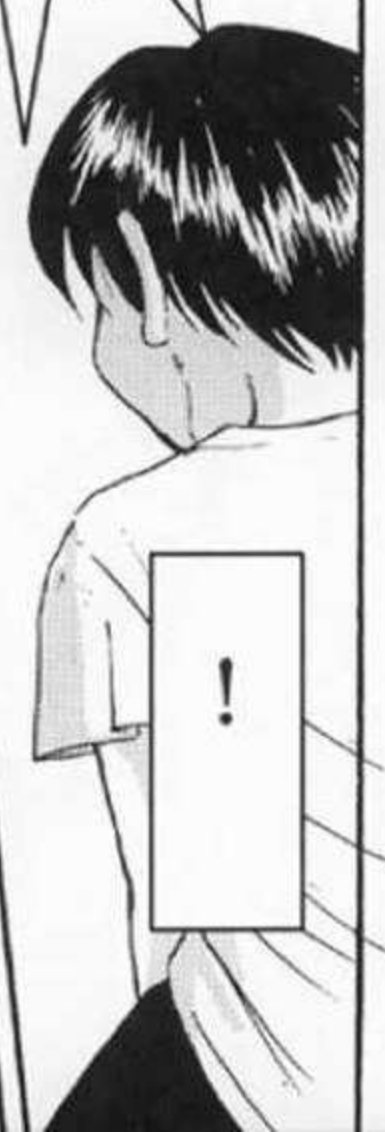


ボクはこんな事を  
させるためにキミに  
力を貸したんじゃない!

もうキミとは  
友達でも  
何でもない!

服を元通りにして  
すぐに出て行け!

これ以上  
彼女を汚すことは  
ボクが許さない!



聞こえない  
のかつ!



さびる





気にするな

友達のくせに  
邪魔をするからだ

そ、そうだ

ジヤマを  
するからだ

はーっ

さあ  
続きだ...

そうだ  
続きだ...

ば

ばかな...

それを彼女の  
おまんこに  
差し込め

はーっ

ありえない...

ハハハ...

そう

そ、そだ

こんな力

こんな力  
ボクでは...

ス・ス・ス  
スゴイ

あーあー  
あーあー

すごく  
ヌルヌル  
してるっ！  
それに熱いよっ！

気持ちいい  
気持ちいい  
気持ちいい  
いい！



ゆ・・  
夢みたいだー!

はあッ

はあッ

ベルお姉ちゃんど  
こんなこと  
出来るなんて!

はあッ

も

もう  
誰にも  
渡すもんか

ボクのだ

ボクだけの  
モノだ!

そうだ  
キミのモノだ

遠慮すること  
なんかないんだ!

ベル  
お姉ちゃん

お姉ちゃん  
お姉ちゃん

ニン  
ンギヤァッ

むさぼれ!

好きなだけ  
犯せ!



犯せ!

犯せ!

犯せ!

犯し  
尽くせ!



うわっ

とけち  
とけち

あー

うわー

あー

あー

あー

あー

うわー

あー

あー

うわー



んっ

んっ

え...

驚かないで  
大丈夫だから

きゅあまあま

あはっ  
気が付いた?  
ベルお姉ちゃん

かっ  
和之クン??

何を  
してるの!

いっ

ははは

ははは

ははは

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ボクね やつと素直に なれたんだ

ベルお姉ちゃんと ござって...

ほら どうつ? 気持ち いい?

いやっ

やめなさいっ

やあっ

あっ

いけないこと なんか あるもんか

ウソ だね

ベルお姉ちゃん だって

気持ちいいに 決まってる

ハハッ

こんなに 気持ちいい のに

ハハッ

ハハッ

はあ

あっ

そんなっ そんなこと ないわっ

じゃあ

あっ

ああ

あっ

あめっ

やあっ

こんなこと いけないこと なのよ!





うれしいよ

ボクのおちんちんで  
気持ちよくなつて  
くれてるんだね

うんうん

はあ

ちっ

違うっ

力が  
使えない？

抗えないっ

助けて  
螢一さんっ

感じてなんか  
いない！

ホーリー  
ベルっ

でも、  
このままじゃ  
私...

あ

あ

あ

あ

はあ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

私……

あ……

あー

うわっ

すごいよ  
まだこんなに  
締められるなんてっ

おちんちん  
吸い込んでる  
吸い込んでるよ

ベルお姉ちゃんの  
おまんこに

ホクの  
おちんちんが  
食べられちゃう

いやっ  
来る……

出るよっ

なんか  
出てくるー  
出る出る  
でるでる  
でるうー!

来ちゃうー!

いやっ

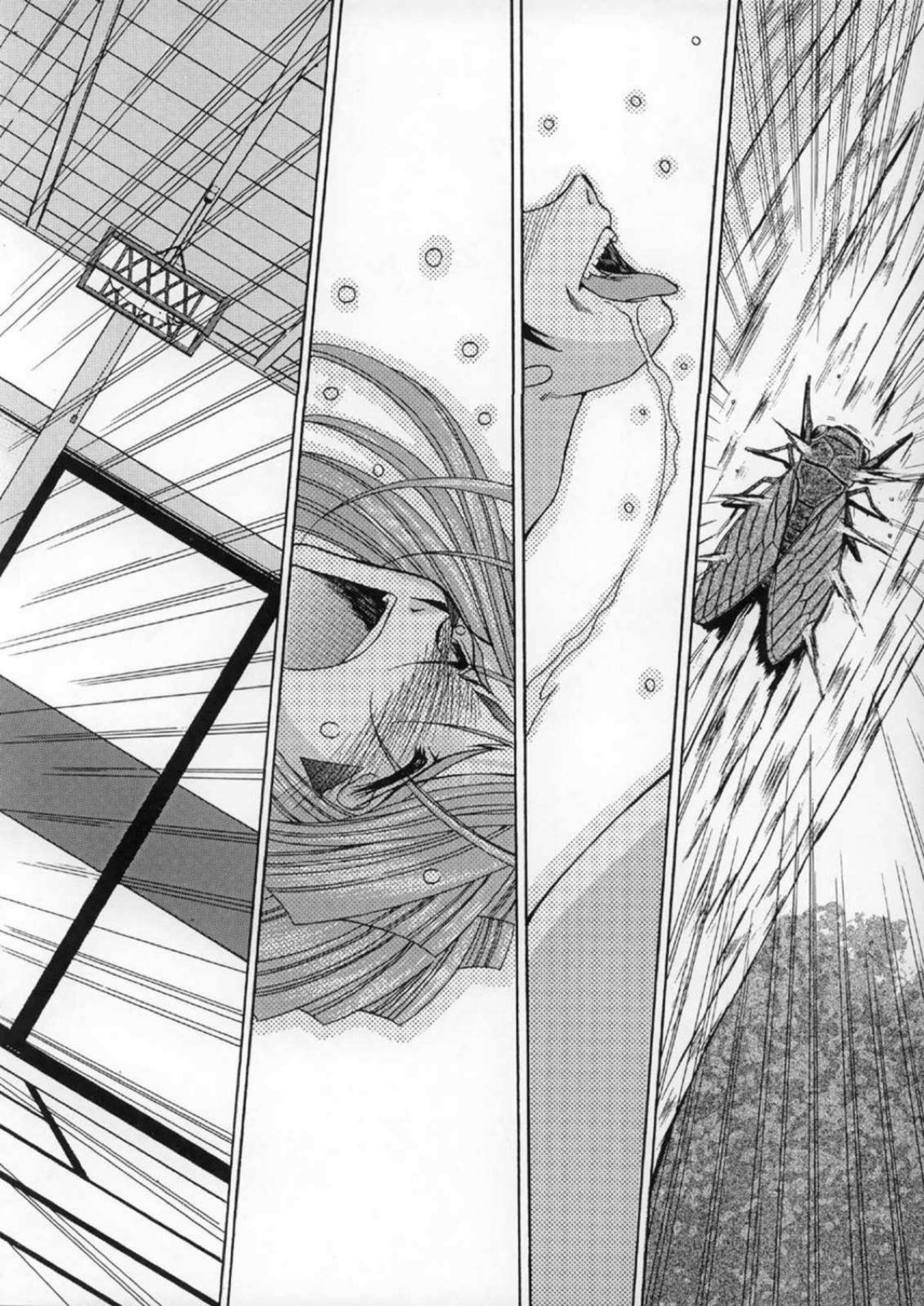
食べられちゃう  
よおお

ああ

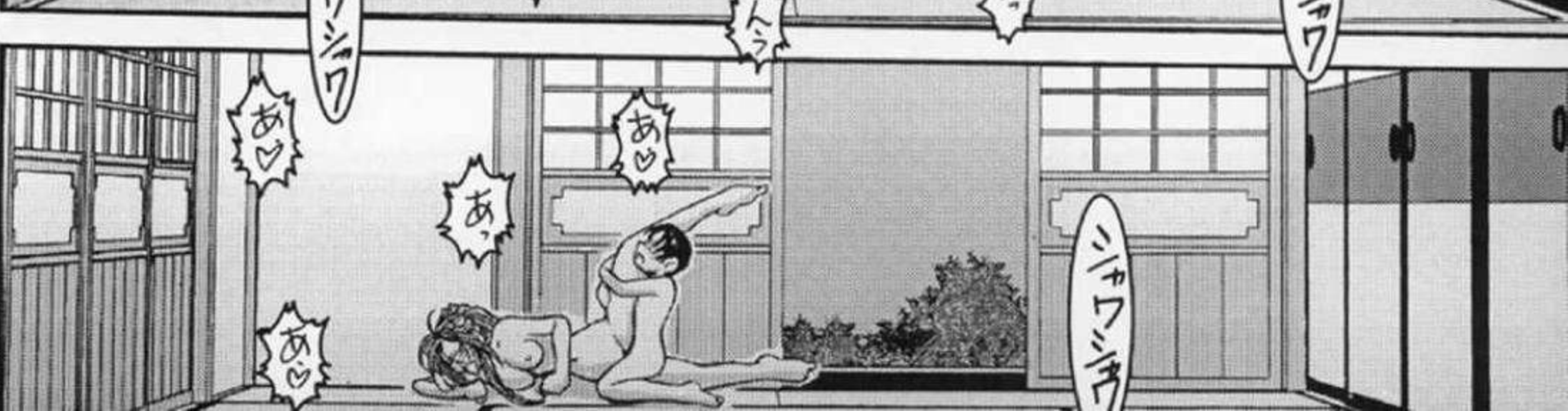
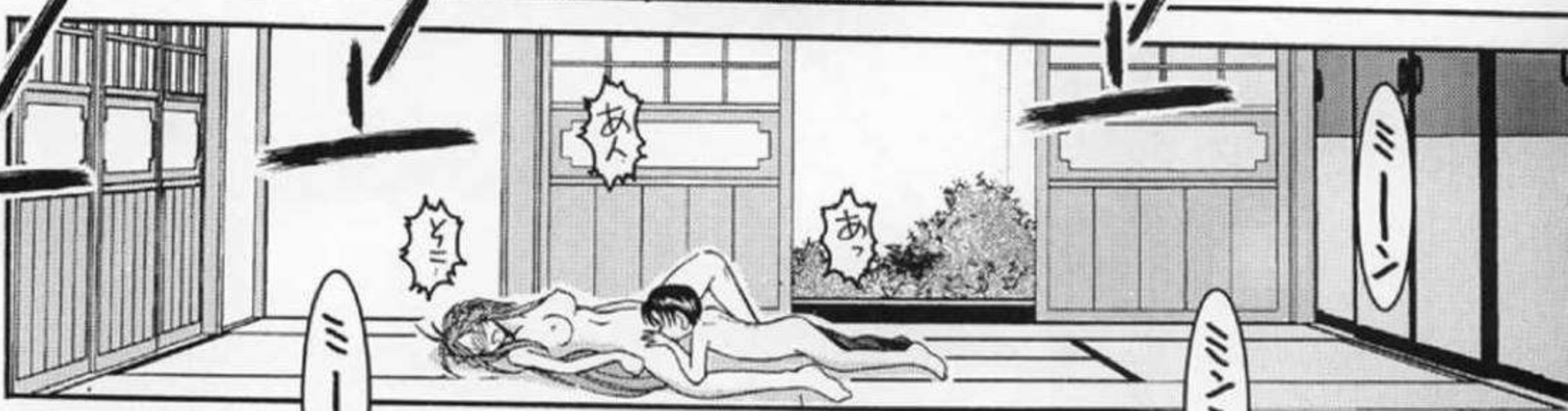
だめよっ

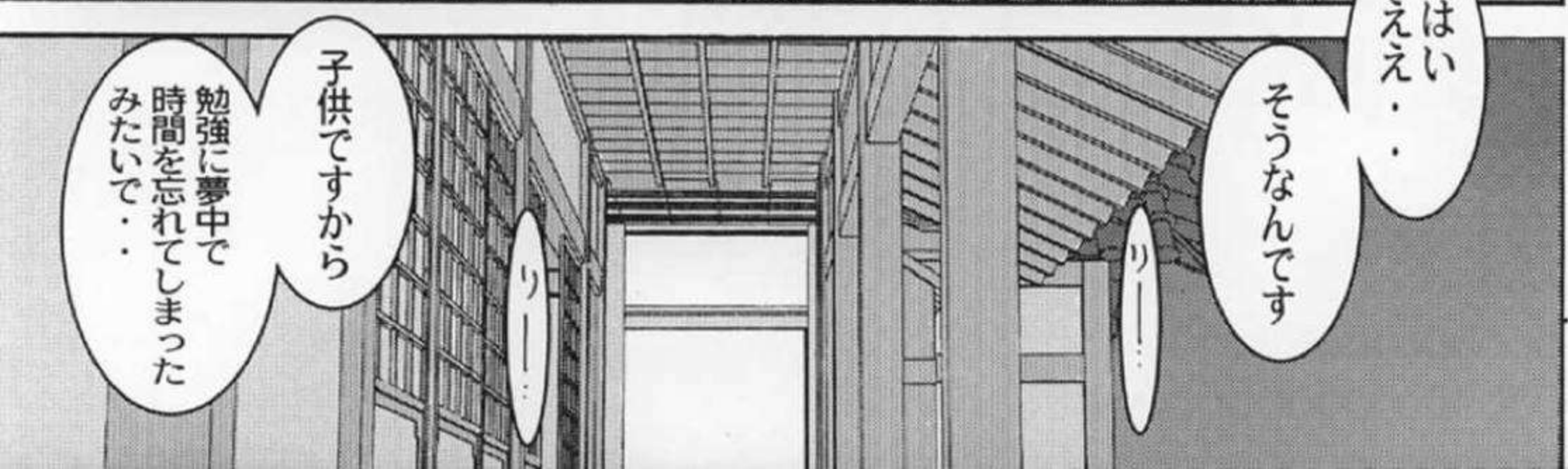
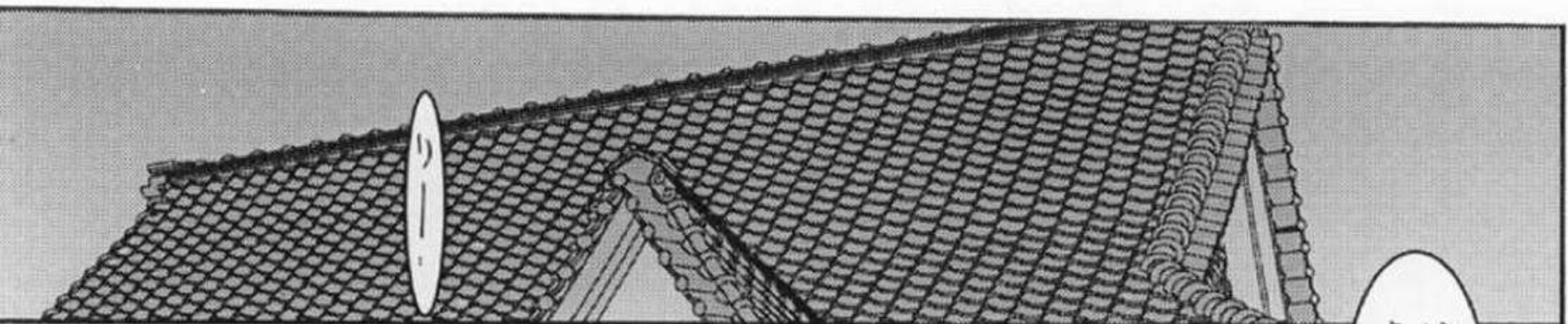
だめHHH













ですから...

はあーっ

いえ、迷惑だなんて

こちらは一向にかまいません

はあーっ

んっ

はあーっ

はあーっ

「息子」もどいても喜んでいきます

はあーっ



は、はい

では和之くん...

カッ

ハッ

もしもしあ、ママ?

あっ

あっ

え? なんでもないよ

あっ

あっ

そういうわけで今日はタカヒロの家に泊まるから

心配しなくていいよ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

ボクなら  
大丈夫だってば

ハッ

タカヒロのママも  
「いいっ」て言っ  
てくれるし

もう、  
子供扱いしないでよ

ハッ

本当だよ

いいっ  
いいっ  
いいっ

明日の朝に  
また電話するよ

うん  
パパも言っ  
ておこす

へへへっ

は、はじめて  
ママにウソ  
ついちゃった

……でも  
これで、朝まで  
何回でもできるね

あんな

あっ

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

あっ

じゃあね  
おやすみ

そんな  
激しく

ああああ



あっ

あは

きらきら光って  
とってもキレイだ...

本当の  
女神様みたいだ

あっ

いっ

あんっ

あっ

あっ

あっ

はっ

きれいだよ  
ベルお姉さん

もう

絶対...

絶対に  
離さないよ

そうだ  
絶対離すな

ボクは

キミのために

うんっ♡

あ♡

ここに  
いるんだから

あな♡

あ♡

だめっ  
またイワ

イワッ  
ちゅ

決して  
離れることはないのだから……

イワッ

イワッ

つづく

発行：サークルOUTERWORLD  
発行人：千葉秀作  
発行日：2002年12月30日  
印刷所：T-WAVE  
連絡先：

... といつか.

山●京伝先生. 女神様

描いてくれないかなあ....

**PRESENTED  
BY  
CIRCLE OUTERWORLD**